第30回記念

東栄フェスティバル

三遠南信地域に伝わる民俗芸能が集結！
静岡県掛川市横須賀の「三社祭礼囃子」
新城市名越の「名越神楽」
長野県阿南町新野の「新野の雪祭り」

平成30年 11月3日 文化の日 土

10:00～18:30

雨天決行

会場 東栄ドーム
東栄町総合社会教育文化施設内
住所／愛知県北設楽郡東栄町本郷大森1

東栄フェスティバル2018プログラム

11:00	開会式
11:25	和太鼓発表＆オニスターダンス（東栄小学校）
12:00	掛川市・三社祭礼囃子保存会
12:35	新城市・名越神楽保存会
13:10	阿南町・新野雪祭り保存会
13:50	和太鼓演奏・志多ら
15:00	花祭・古戸花祭保存会
15:40	花祭・東薗目花祭保存会
16:25	町内花祭保存会（全地区）による榊鬼の勢ぞろい
17:30	花祭・古戸花祭保存会（榊鬼）
17:50	花祭・東薗目花祭保存会（湯ばやし）
18:05	三河煙火の手筒花火（本郷・市場地区の競演）

その他の催し案内

10:00	物販ブース開始 へぼサミット チェンソーアート実演 木工広場
10:30	エコマーケット

※諸般の事情により内容等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

へぼサミット **移住相談会・空き家見学ツアー** 同時開催！

お車でお越しの場合

【豊橋方面から 約1時間】
豊川IC → 151 → 新城 → 151 → 東栄ドーム

【名古屋方面から 約2時間】
名古屋IC → 東名高速道路 → 豊田JCT → 伊勢湾岸自動車道 → 豊田東JCT → 新東名高速道路 → 新城IC → 151 → 東栄ドーム

【浜松方面から 約50分】
浜松いなさ北IC → 三遠南信自動車道 → 鳳来峡IC → 151 → 東栄ドーム

公共交通機関を利用した場合

JR飯田線「東栄駅」下車 → 町営バス「本郷」下車 → 徒歩10分

東栄町の観光情報

東栄町のグルメ情報や、宿泊施設など観光情報をチェック！
東栄町のじかん 検索

［主催］東栄町 TEL 0536-76-0502（振興課）
［共催］東栄町観光まちづくり協会 ［協力］三遠南信住民ネットワーク協議会
題字／原 さき子
平成30年度 元気な愛知の市町村づくり補助金事業

第30回記念 花祭 -HANA MATSURI-

「テーホへ テホへ」と夜を徹して繰り広げられる花祭は、鎌倉時代末期から室町時代にかけて、熊野の山伏や加賀白山の聖によってこの地に伝えられたと言われています。
数百年にわたる花祭の伝承を支えてきたのは、祭りに携わる地域の人々の、素朴でしかも、強固な信仰心であり、地域共同体としての村を上げてのエネルギーです。
人々は花祭を通し、八百万の神を勧請し所願成就、厄難除け、生まれ清まりを祈願します。
昭和51年（1976年）に国の重要無形民俗文化財に指定され毎年11月上旬から3月上旬にかけて町内11ヶ所で約40数種の舞を夜を徹し盛大に行われています。

花笠の舞（古戸花祭保存会）

花祭に参加するとはじめて習う舞です。赤色の上着や背中の鶴、亀の模様等の金襴や、舞子の初々しさにも注目してほしいです。左手に花笠、右手に鈴を持ち、大人に抱きかかえられて登場します。

花の舞（舞い上げ）（東薗目花祭保存会）

「稚児の舞」ともいわれる「花の舞」。東薗目では舞子は4名。「舞下し」「あほり」「舞上げ」の三折があり、「舞上げ」では鉢巻の上に花笠をかぶり小学生が舞い上げます。

四ツ舞（剣）（古戸花祭保存会）

屈強な青年4人による舞であり、三拍子で舞庭(まいど)に登場します。舞の半ばで四拍子に変わり、テンポも急に早くなります。太鼓と舞子の競争の場も。

みそぬり（東薗目花祭保存会）

地区によっては「おつるひゃら」ともいわれる岩戸明けの舞。東薗目では、味噌や飯を塗ったしゃもじやすりこ木を手に持ち舞庭の内外を舞いまわります。味噌などを塗られると無病息災になると言われています。

榊鬼（古戸花祭保存会）

最も重要とされる鬼。古戸の榊鬼の特徴は鉞(まさかり)の取り替えの際の足の運びで、また「三々九度」も他の花祭では見られない所作です。榊の小枝を手にした「もどき（検め役）」との問答は一見の価値があります。問答に負けた榊鬼は、悪霊を祓い、人々に幸福をもたらす舞を披露し、名残惜し気に舞庭を去ります。

◆榊鬼の勢ぞろい
今回30回目の記念行事として、町内すべての花祭保存会の榊鬼が一堂に会する「榊鬼の勢ぞろい」を実施します。

湯ばやし（東薗目花祭保存会）

花祭の終盤に「生まれ清まり」を表現した舞。産湯ともいわれる湯を浴び無病息災を祈ります。藁で作った湯たわしを持ち4人の舞子がテンポの速い拍子に乗せて勇壮に舞います。

花祭会館のリニューアルを行います!

花祭を知らない人にもまつりの臨場感を伝えるためにつくられた花祭会館は、年間を通じて花祭体験ができるように映像環境の構築を中心とした展示内容のリニューアルを行います。
リニューアルオープンは10月下旬ごろを予定しています。

※画像はイメージです。

場所／北設楽郡東栄町大字本郷大森1
総合社会教育文化施設内
営業時間／9:00～16:30　定休日／月曜日
お問い合わせ／TEL 0536-76-1266（東栄グリーンハウス）

三社祭礼囃子（さんじゃさいれいばやし） 県指定無形民俗文化財（静岡県掛川市横須賀）

三社祭礼囃子保存会は、昭和31年、当地横須賀に伝わる三社祭礼囃子（県無形民俗文化財指定第1号）の保存継承を目的に発足致しました。地元県立横須賀高等学校郷土芸能部の指導や小学生を対象にした指導を通じて、囃子や舞の伝承継承に努めています。曲目には、道中囃子の大間(おおま)、屋台下(やたした)、馬鹿囃子(ばかばやし)と儀礼太鼓の昇殿(しょうでん)、鎌倉(かまくら)、四丁目(しちょうめ)の6曲があり、これらは江戸天下祭で囃された葛西囃子の流れを汲むものと伝えられています。

名越神楽（なこえ） 市指定無形民俗文化財（新城市名越）

毎年10月に開催されている、六社神社の例大祭に奉納される神楽です。中でも有名なのが「葛の葉子別れ」という段物で、獅子頭をかぶり、口に筆をくわえ、障子に達筆な文字で、別れの悲しみの句が書かれます。
名越神楽の発祥は定かではありませんが、明治初年名越に古い獅子頭があることがわかり、集落の人たちが復活させたと伝えられています。

新野の雪祭り（にいの） 国指定重要無形民俗文化財（長野県阿南町新野）

昭和27年文部省無形文化財に選定されたのを機に保存会が発足し、昭和45年選択無形文化財/昭和52年に国の重要無形民俗文化財に指定され現在に至っています。
幸法は、庁屋から9回出入りし、ホッチョウ・餅あぶりなどの芸を行います。続いて、幸法に先達され、ビンザサラが現れ田楽を舞います。最後に登場するのは、競馬(きょうまん)です。二人の舞人が駒形をつけ舞いますが、新野の馬は、横に跳ねます。

三河煙火の手筒花火

手筒花火（てづつはなび）は、1メートルほどの竹筒に火薬を詰め、それを人が抱えながら行う花火です。吹き上げ式の花火で、豊橋市の吉田神社が手筒花火の発祥の地といわれており、町内では本郷、市場地区のお祭りで行われています。

平成30年度 花祭開催予定表

地区名等	開催場所	開催日程（時間は予定）
東栄フェスティバル	東栄ドーム	11月 3日（土・祝） 10:00～18:30
小　林	小林諏訪神社境内	11月10日（土）　7:00～23:30
御　園	御園第一集会所	11月10日(土)　14:00～翌日 12:00
東薗目	老人憩いの家 東薗目荘	11月18日(日)　8:00～22:00
月	月集会所	11月22日(木)　13:00～翌日 18:00
足　込	足込集会所	11月24日(土)　15:00～翌日 15:00
河　内	河内長峯神社境内	11月24日(土)　18:00～翌日 10:00
中設楽	中設楽花祭り舞庭（中設楽改善センター前）	12月 1日(土)　13:00～翌日 18:00
中在家	老人憩いの家 明寿荘	12月 9日(日)　8:00～22:30
古　戸	古戸会館	1月 2日(水)　9:00～翌日 17:00
下粟代	下粟代生活改善センター	1月 12日(土)　14:00～翌日 14:30
布　川	布川集会所	3月 2日(土)　13:00～翌日 10:00

※開催日時は、変更になる場合があります。

田舎に暮らしたい方必見!

同時開催 **東栄町くらしの見学会!!** ※町内ツアーは要予約

【日 時】11月3日（土）10:00～16:00
【問い合わせ】東栄町役場地域支援課 TEL 0536-76-0504
会場内で移住相談会を行うとともに、空き家とその周辺の町内ツアーを開催!

お問い合わせ先 愛知県北設楽郡 東栄町（振興課）
〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25番地
TEL：0536-76-0502 E-mail:shinkou@town.toei.lg.jp
HP：http://www.town.toei.aichi.jp/